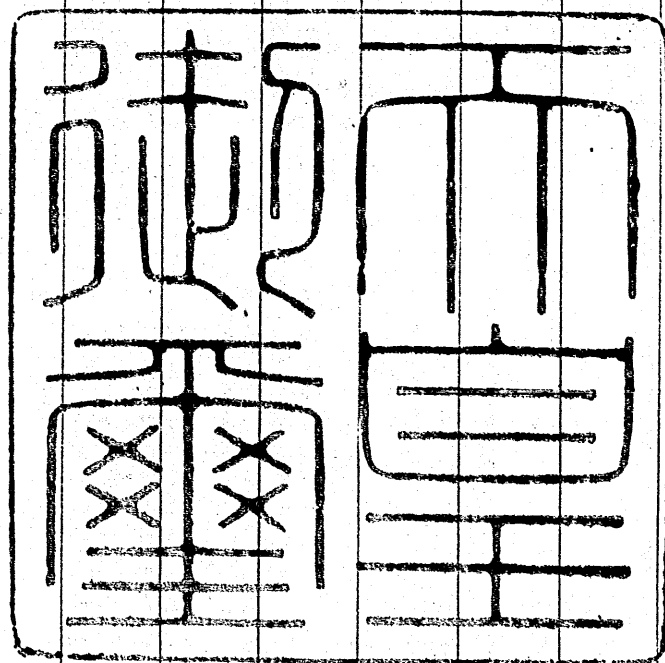


條約第一号

朕樞密顧問ノ諮詢ヲ經  
テ明治四十四年六月二  
十三日東京ニ於テ日露  
兩國全權委員ノ署名調  
印シタル工業所有權相  
互保護ニ關スル日露條  
約ヲ批准シ茲ニ之ヲ公  
布セシム

嘉加仁



大正元年十一月二十七日

内閣總理大臣侯爵西園寺公望  
外務大臣子爵内田康武

天佑ヲ保有シ萬世一系ノ帝祚ヲ踐メル  
日本國皇帝(御名)此ノ書ヲ見ル有衆ニ  
宣示ス

朕明治四十四年六月二十三日東京ニ於  
テ帝國全權委員露西亞國全權委員ト  
共ニ署名調印シタル工業所有權相互保  
護ニ關スル日露條約ヲ閱覽點檢シ之ヲ  
嘉納批准ス

神武天皇即位紀元二千五百七十一年明

治四十四年七月二十四日東京宮城ニ於  
テ親ヲ名ヲ署シ璽ヲ鈐セシム

御名 國璽

外務大臣侯爵小村壽太郎

條約第一號

工業所有權相互保護ニ關ス  
ル日露條約

日本國皇帝陛下及全露西亞國皇帝陛下  
ハ工業所有權ノ相互保護ヲ確保セムコ  
トヲ欲シ之カ爲明治四十年七月二十八  
日即千九百七年七月十五日(二十八日)兩  
國ノ間ニ締結セラレタル通商航海條約  
第十六條ノ規定ニ依リ條約ヲ締結スル  
コトニ決定シ日本國皇帝陛下ハ外務大

臣正三位勲一等侯爵小村壽太郎ヲ全露  
西亞國皇帝陛下ハ日本國駐劄特命全權  
大使ノートルド、スクリル、セナトウルニコス、マレウス、キー、マレ  
ウィツチヲ各其ノ全權委員ニ任命セリ因テ  
各全權委員ハ互ニ其ノ委任狀ヲ示シ之  
カ良好妥當ナルヲ認メタル後左ノ諸條  
ヲ協定セリ

### 第一條

締約國ノ一方ノ臣民ハ發明特許(改良特  
許ヲ含ム)意匠(雛形ヲ含ム)及商標(製造標

ヲ含ム)ノ權利ニ關シ他ノ一方ノ版圖内  
ニ於テ其ノ國法ノ規定スル手續及條件  
ニ遵守スルニ於テハ其ノ内國臣民ト同  
一ノ保護ヲ受クヘシ右手續及條件ハ如  
何ナル場合ニ於テモ其ノ内國臣民ニ適  
用セラルルモノヨリモ苛重ナルコトヲ  
得ス

締約國ノ一方ノ臣民カ其ノ本國ニ於テ  
正當ニ特許ヲ受ケタル發明又ハ登録ヲ  
受ケタル意匠若ハ商標ハ他ノ一方ノ版

圖内ニ於テ其ノ本國ニ於ケルヨリモ廣汎又ハ長期ナル保護ヲ受クルコトヲ得ス

### 第二條

締約國ノ一方ノ臣民ニシテ他ノ一方ノ版圖内ニ住所又ハ居所ヲ有セサル者ハ發明意匠又ハ商標ニ關スル出願請求其ノ他一切ノ手續ヲ為スニ付其ノ國ノ版圖内ニ住所又ハ居所ヲ有スル代理人ニ依ルコトヲ要ス

### 第三條

本條約ノ利益ヲ受クヘキ者締約國ノ一方ニ於テ合式ニ發明ノ特許又ハ意匠若ハ商標ノ登録ヲ出願シタルトキハ締約國ノ他ノ一方ニ於テ合式ニ其ノ出願ヲ為スニ付第三者ノ權利ヲ妨ケサル限り第二項ニ定ムル期間優先權ヲ有ス該期間滿了前右他ノ一方ニ於テ為シタル出願ハ其ノ間ニ於テ生シタル事實殊ニ他ノ出願アリタルコト其ノ發明ノ公ニセ

ラレ若ハ實施セラレタルコト、意匠品ノ  
發賣セラレタルコト又ハ商標ノ使用セ  
ラレタルコトニ因リ無効トナルコトナ  
シ  
前項ノ優先權ノ期間ハ各本國ニ於ケル  
出願ノ日附ヨリ起算シ發明ノ特許ニ在  
リテハ十二月、意匠又ハ商標ニ在リテハ  
四月トス

#### 第四條

特許權者カ締約國ノ一方ノ版圖内ニ於

テ特許品ヲ製造シ特許ヲ與ヘタル他ノ  
一方ノ版圖内ニ之ヲ輸入スルモ之カ為  
特許ノ效力ヲ失フコトナシ  
然レトモ特許權者ハ特許品ヲ輸入スル  
國ノ法律ニ依リ其ノ特許ヲ實施スルノ  
義務ヲ負フ

#### 第五條

締約國ノ一方ニ於テ合式ニ出願ヲ為シ  
タル一切ノ商標ハ其ノ形又ハ組立ヲ變  
更スルコトナクシテ締約國ノ他ノ一方

ニ於テ其ノ登録ヲ受クルコトヲ得但シ  
風俗又ハ公安ニ害アルモノト認メラレ  
タルトキハ此ノ限ニ在ラス  
右ノ登録ハ既ニ出願アリタル他ノ商標  
ト充分ニ區別スルコト能ハサル商標ニ  
付テハ之ヲ拒絶スルコトヲ得

### 第六條

締約國ノ一方ハ發明意匠及商標ノ保護  
ニ關シ其ノ版圖内ニ於テ最惠國ノ臣民  
又ハ人民ニ現ニ許與シ又ハ今後許與ス

ルコトアルヘキ待遇ヲ同一ノ條件ヲ以  
テ他ノ一方ノ臣民ニ許與スルコトヲ約  
ス

### 第七條

本條約ハ批准書交換後四月ヲ経テ之ヲ  
實施シ第二項ノ條件ニ依リテ消滅スル  
迄引續キ效力ヲ有ス

締約國ノ一方ハ明治四十九年六月二十  
三日即千九百十六年六月十日(二十三日)  
以後ハ何時ニテモ本條約ヲ消滅セシム

ルノ意思ヲ他ノ一方ニ通告スルノ權利  
ヲ有ス其ノ通告ヲ為シタル後十二月ヲ  
經過シタルトキハ本條約ハ全ク消滅ニ  
歸スヘキモノトス

### 第八條

本條約ハ批准ヲ要ス其ノ批准書ハ成ル  
ヘク速ニ東京ニ於テ交換スヘシ  
右證據トシテ各全權委員本條約ニ署名  
調印ス

明治四十四年六月二十三日即千九百

十一年六月十日(二十三日)東京ニ於テ  
本書二通ヲ作ル

小村壽太郎印

ニコラ・マレウスキー・マレウィツ印